

安芸高田市 橋梁調査 事前調査報告書 (案)

1. 目的

広島県土木協会主催の維持管理研修を行うに際して、橋梁の点検事例橋を紹介するための対象橋梁を選定することを目的とする。

2. 日時・体制

10月28日(水) 13時～15時30分

体制： 広島県土木協会 甲斐氏、藤尾氏
近未来コンクリート研究会 十河
広島県コンクリート診断士会 徳納氏、峯松氏
調査協力：井上建設 松村氏、今井氏

3. 橋梁候補

以下の7橋を候補として事前調査を行った。

- ① 猪掛橋 安芸高田市高宮町原田
- ② 原穂地1号橋 安芸高田市美土里町横田
- ③ 砂田線1号橋 安芸高田市美土里町本郷
- ④ 砂田線2号橋 安芸高田市美土里町本郷
- ⑤ 小原橋 安芸高田市美土里町本郷
- ⑥ 無名橋1 1 安芸高田市吉田町中馬
- ⑦ 工業団地橋 安芸高田市吉田長吉田

4. 調査結果

- ① 猪掛橋 建設年 1975年 安芸高田市高宮町原田
上部工形式 BOX ⇒ RCプレキャスト床版
橋長 2.9m 幅員 5.0m
上部工 健全度Ⅱ ⇒ 健全度Ⅲ 早期補修が望ましい。
亜硝酸リチウムによるひび割れ注入工法
下部工 健全度Ⅱ ⇒ 経過観察
- ② 原穂地1号橋 建設年 1975年 安芸高田市美土里町横田
ボックスカルバート
橋長 3.0m 幅員 5.0m
上部工 健全度Ⅱ (部分的に劣化グレードⅢについては、早期補修を要する)
下部工 健全度Ⅰ
- ③ 砂田線1号橋 建設年 2004年 安芸高田市美土里町本郷
ボックスカルバート
橋長 8.7m 幅員 9.6m
上部工(上床版) 健全度Ⅰ 温度ひび割れ、コールドジョイント、沈みひび割れ
下部工(壁式橋台) 健全度Ⅰ 温度ひび割れ
ひび割れ幅に大きいものは耐久性確保のため補修しておく。
⇒ 健全な橋梁として調査対象とする。

- ④ 砂田線 2 号橋 建設年 2005 年 安芸高田市美土里町本郷
ボックスカルバート
橋長 9.2m 幅員 8.2m
上部工（上床版） 健全度Ⅰ 温度ひび割れ
下部工（壁式橋台） 健全度Ⅰ 温度ひび割れ
ひび割れ幅に大きいものは耐久性確保のため補修しておく。
- ⑤ 小原橋 建設年 1965 年 安芸高田市美土里町本郷
RC 橋
橋長 4.5m 幅員 4.6m
上部工 健全度Ⅰ ⇒ 健全度Ⅲ（早期の補修が望ましい）ASR の可能性あり
下部工 健全度Ⅱ ひび割れは鉛直方向で ASR の可能性は低い。経過観察
⇒ 調査対象とする。
- ⑥ 無名橋 1 1 建設年 1975 年 安芸高田市吉田町中馬
ボックスカルバート
橋長 4.9m 幅員 22.5m
上部工 健全度Ⅱ ⇒ 健全度Ⅰ
下部工 健全度Ⅱ ⇒ 健全度Ⅰ
エラストイトのはみ出しが見られることで ASR の疑いがあるとの報告であるが、
収縮性のひび割れがあり、可能性が低いと判断
部分的な剥落（スペーサ不良部）は簡易な補修で可能
- ⑦ 工業団地橋 建設年 1975 年 安芸高田市吉田長吉田
ボックスカルバート
橋長 7.0m 幅員 12.6m
上部工 健全度Ⅱ
下部工 健全度Ⅱ 部分的には劣化グレードⅢとして早期補修を要す。
塩害の可能性大（川砂利と海砂使用の可能性）
⇒ 調査対象とする。

5. 点検対象とする橋梁

- ③砂田線 1 号橋 初期ひび割れなどの発生
⑤小原橋 ASR を見られる橋梁
⑦工業団地橋 塩害と見られる橋梁

6. 調査日・調査方法

11 月 10 日（火） 9 時～17 時
小規模橋梁の簡易点検要領による。

以上